

受付番号： 2018-1-574

課題名：東日本大震災による宮城県内の口唇裂・口蓋裂罹患率への影響

### 1. 研究の対象

2007年1月1日から2012年11月30日に出生して、東北大学病院形成外科、及び宮城県立こども病院を受診した唇裂、唇顎口蓋裂、口蓋裂の症例

### 2. 研究期間

2018年10月（倫理委員会承認後）～2018年12月

### 3. 研究目的

2011年3月11日三陸沖を震源とする巨大地震が発生、それに伴う巨大津波が東北地方沿岸部を襲い、未曾有の被害を及ぼしました。大災害が先天性疾患の発生に影響を与える可能性はこれまでいくつかの報告がなされています。

今回我々は、比較的頻度の高い顎顔面の先天性疾患である、唇裂・口蓋裂の宮城県内における罹患率への影響を調査します。

### 4. 研究方法

患者記録から、該当例を抽出し、生年月日（年と月のみ）、性別、疾患名（口唇裂単独、口唇裂口蓋裂、口蓋裂単独、粘膜下口蓋裂）を記録、解析します。

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日（年と月のみ）、性別、疾患名（口唇裂単独、口唇裂口蓋裂、口蓋裂単独、粘膜下口蓋裂）等（個人を特定する情報は無い）

### 6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

### 7. 研究組織

本学のほか、研究協力機関は宮城県立こども病院（真田 武彦）

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

今井 啓道 （研究代表者、研究責任者）

東北大学医学系研究科 形成外科学分野

住所：〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：TEL 022-717-7332 FAX 022-717-7335

E-mail yo-imai@med.tohoku.ac.jp

### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください

ださい。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合